



「平成26年8月丹波市豪雨災害義援金」にご協力をお願いします

平成26年8月16日から大雨により、丹波市において人的被害や住家被害が発生しました。この災害で被災された方々を支援するため、義援金を受け付けています。



義援金名：平成26年8月丹波市豪雨災害義援金
口座番号：みなと銀行 本店営業部 普通1871585
口座名義：日本赤十字社兵庫県支部 支部長 井戸敏三
受付期間：平成27年3月31日(火)まで

その他：(1)みなと銀行の本支店間の窓口(ATM含む)による振込手数料は無料となります。(インターネットバンキング、ダイレクトバンキングを除く)
(2)所得税などの税控除を受ける際には、受領証が必要です。

義援金や受領証などについては、振興課までお問い合わせください。TEL: 078-241-8921 (直通)

お寄せいただいた義援金は、手数料などを一切いただきず、全額を被災された方々へお届けしています。



災害時の食を学ぶ



家にある食材のみで1日分の食事を考えるメンバー

11月9日、兵庫県中学校高等学校青少年赤十字協議会例会(第2学期)を開催し、メンバーや指導者、赤十字ボランティアなど47名が参加しました。今回は、阪神・淡路大震災から来年で20年を迎えるにあたり、食を通して、当時の状況を振り返ったり、日頃から備える大切さを学ぶため、災害食専門家の奥田和子先生による講演のほか、非常食の試食、管理栄養士のアドバイスをもらいながらライフラインが途絶えた中で家にあるものだけで食事を考えるグループワークに取り組みました。

限られた条件の中でメニューを考えることの難しさや、工夫することの楽しさを感じながら、不足する栄養素をうまく取り込む方法や便利な食材なども学べ、参加者からは「食事が美味しくない、心が弱り、ひいては体も弱るといふことに改めて気づいた」「自分の住む町の備蓄について調べてみたい」などの感想がありました。

講習のご案内

お問い合わせは、お電話またはホームページで 078-241-1499 (講習係)

人が倒れていたり、苦しんでいるのを見かけた...そのような場面に居合わせたとき、「心配だけど、どうしていいかわからなかった」そんな経験はないでしょうか?

日本赤十字社では、万が一の病気やけが、災害などに備え、大切な人の命を救う方法や健康で安全に暮らすための知識や技術を身につけてもらう講習をおこなっています。

救急法基礎講習 2/1 @ 13:00~17:30	救急法救急員養成講習(2日間のセット講習) 2/21 @・22 @ いずれも 9:30~17:30	救急法基礎・救急員養成講習(3日間のセット講習) 1/11 @・12 @・17 @ いずれも9:30~17:30 2/7 @・8 @・11 @
幼児安全法講習(3日間のセット講習) 1/18 @・24 @・25 @ いずれも10:00~16:00	健康生活支援講習(3日間のセット講習) 1/21 @・2/6 @・13 @ いずれも10:00~16:00	

◇申込期日は開催日(初日)の一カ月前までです。 ◇会場は日本赤十字社兵庫県支部です。

ひょうごの赤十字

2014 December 12月

赤十字有功章等贈呈式 感謝の気持ちを込めて



- たすけあいを、忘れない。「NHK海外たすけあい」がはじまりました
- 地域の皆さんに赤十字活動をPR
- 「平成26年8月丹波市豪雨災害義援金」ご協力をお願い
- 災害時の食を学ぶ
- 講習のご案内

日本赤十字社 兵庫県支部
Japanese Red Cross Society

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目4番5号

078-241-9889

[赤十字 兵庫 検索](#)



感謝の気持ちを込めて

11月27日、兵庫県公館において、兵庫県赤十字有功章等贈呈式を開催しました。県立明石高等学校放送委員の新名さん、妹尾さんの司会のもと、日頃から日本赤十字社の活動資金や奉仕活動、献血などご協力いただいている方々とポスターコンクール受賞者など、513の個人、法人および団体が受章されました。井戸支部長(兵庫県知事)は挨拶で「今年も災害が多い年となり、8月の豪雨では丹波市の市島町が大きな被害にあったため、災害対策本部を立ち上げ、総合的に全ての機関が協力して対策を講じました。世界中でも大きな災害がおきている中で、日赤の役割は重要性を増しています。本日表彰を受けられる皆さまも、これまでいろいろな形で日赤の事業に協力いただいている方々ばかりです。心からお礼申し上げます」と感謝の言葉を述べました。

また、式典に引き続き、多可赤十字病院の松浦院長が「『地域を支える病院』づくりと地域包括ケア基礎づくり」についての講演をおこないました。



挨拶する井戸支部長



贈呈式の様子



優秀賞に選ばれた
井筒花さん(写真左)と蓬来夢さん(写真右)

ポスターコンクール受賞者の感想

優秀賞 市川町立鶴居小学校6年 井筒 花さん

優秀賞と聞いてうれしかったです。日赤という病院のイメージでみんなが笑顔になるように描きました。

優秀賞 兵庫県立姫路聴覚特別支援学校中学部1年 蓬 来夢さん

絵を描くのが好きで「命を大切に」「笑顔」「幸せ」という自分の思いを絵で伝えたかったです。優秀賞に選ばれてとてもびっくりしました。

赤十字ポスターコンクール 展示のご案内

場所/山陽百貨店 本館5階スロープギャラリー
日時/12月2日(火)~14日(日) 時間は店舗営業時間内となります。
※今後の展示は決まり次第ホームページにてお知らせいたします。

いのちと健康を守る赤十字活動は、
皆さまからお寄せいただく活動資金で成り立っています

活動資金にご協力をお願いします

郵便局・ゆうちょ銀行からもご協力いただけます

口座記号番号：01110-0-1136
口座加入者名：日本赤十字社兵庫県支部

※窓口で取扱いの場合、振込手数料は無料です。



たすけあいを、忘れない。 「NHK海外たすけあい」がはじまりました



~12月1日から25日まで~

世界中の紛争、災害、飢餓や病気などに苦しむ人々を救うため、日本赤十字社ではNHKと共同で「海外たすけあい」募金キャンペーンをおこなっています。皆さまからのあたたかいご支援、ご協力をよろしくお願いします。



募金方法

ご持参の場合

日本赤十字社兵庫県支部、赤十字病院、献血ルーム、NHK放送局、但馬銀行および農協・漁協の窓口など

お振込みの場合

郵便局・ゆうちょ銀行
口座記号番号：01110-0-1136
口座加入者名：日本赤十字社兵庫県支部

※通信欄に「海外たすけあい」とご記入ください

県内主要駅で街頭募金を呼びかけます。

12月 6日(土)	JR姫路駅
7日(日)	JR垂水駅
13日(土)	阪急宝塚駅
14日(日)	JR明石駅
20日(土)	JR芦屋駅
21日(日)	JR神戸駅
23日(火・祝)	JR三ノ宮駅

※いずれも13時から16時までです

お問い合わせ先 ☎078-241-8921(振興課)

津田香都看護師(姫路赤十字病院)からの国際活動報告

~10月17日から11月13日まで派遣~

今年で9年目となるフィリピン共和国への保健医療支援事業で、新たな地域(ヌエヴァ・ヴィスカヤ州カヤバ郡)での事業体制整備のために活動しました。具体的には、フィリピン赤十字社スタッフと村々を訪ね歩き、説明や困っていることなどの情報収集をおこないます。この地域は山間部のため、村々への移動は車だけではなく何時間も歩かなければいけないところも多いため、水道設備が不十分、トイレが無いなど衛生的な環境も保ちにくくなっています。私たち赤十字は、2018年を目標に、この地域の村民が十分な保健医療サービスを受けられるよう、住民の力を活用した衛生教育や設備整備を支援します。



村民に話を聞く津田看護師
(右から3人目)



地域の皆さんに 赤十字活動をPR

地域の皆さんに赤十字を身近に感じていただこうと、兵庫県支部では、各地でおこなわれるイベントへ参加しています。

10月18~19日は、東条湖おもちゃ王国で開催の「はたらくるま大集合!」にて、救急車の乗車体験やキッズ用救護服とナース服でなりきり体験、東日本大震災の復興支援活動のパネル展示をおこないました。

救急車に乗って運転手気分を味わったり、憧れの救護服やナース服でポーズを決めたりと、普段できない体験に子どもだけでなく大人も大喜び。楽しみながら赤十字を身近に感じていただくことができました。

11月8~9日には、県立但馬ドームで開催の「ふれあいの祭典」に参加。キッズ用救護服とナース服姿の写真を缶バッジにしてプレゼントしたり、赤十字クイズや赤十字マークパズル、公式マスコットキャラクター「ハートラちゃん」の福笑いなどをおこないました。思い出に残る缶バッジや赤十字にまつわるクイズに答えて集めたパズルピースで赤十字マークを完成させるなど、ご家族や友人同士で楽しみながら学びながら赤十字を身近に感じていただきました。



救急車の前で、はい、ポーズ!



ハートラちゃん福笑いに挑戦中。
うまくできるかな?